



～よこはま・ゆめ・ファーマー25周年記念～

「女性農業者が語る横浜の農業の魅力」

動画配信します！

横浜市では、農業経営・農家生活・地域活動等に主体的にかかわっている女性農業者を「よこはま・ゆめ・ファーマー」として認定しています。現在までに133の方が認定を受け、市内産農畜産物を様々な加工品として販売するなど個々の特性を生かした活動により、魅力ある横浜の農業を守り支えています。

この度「よこはま・ゆめ・ファーマー25周年」を記念し、「よこはま・ゆめ・ファーマー」へのインタビュー動画を作成しました！身近にある横浜の農業の魅力をぜひ感じてください♪

### 動画の概要

#### 女性農業者が語る、横浜の農業の魅力（6分20秒）

◎横浜の農業の概要

◎「よこはま・ゆめ・ファーマー」へのインタビュー  
～仕事で工夫していること、こだわりなど～

- ① 野菜（都筑区）
- ② 果樹（都筑区）
- ③ 花（南区）
- ④ 酪農、アイスづくり（戸塚区）

※動画は市内小学校の授業用教材として活用予定



### 視聴方法

◎YouTube（横浜市公式チャンネル）配信

◎環境創造局農業振興課ホームページにて掲載

横浜農場

検索

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/nochi/nougyou/yokohamafarm.html>



#### 参考情報～横浜の花き生産・花き展覧会～

横浜では、里山ガーデンフェスタの会場を彩る花の約9割が市内で生産される等、花生産も盛んに行われています。そんな横浜の花の紹介動画も作成しましたので、是非、YouTube（横浜市公式チャンネル）でご覧ください。（4分41秒）



「横浜農場」について・・・

「横浜農場」は、食や農に関わる多様な人たち、農畜産物、農景観など、横浜らしい農業全体を農場として見立てた言葉です。横浜市では、この「横浜農場」を使い、横浜の農業のPRを進めています。

## 【参考】よこはま・ゆめ・ファーマー支援事業の概要

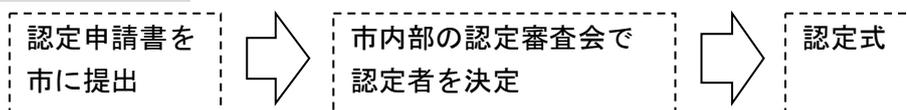
### 認定要件

- (1) 横浜市内に居住する女性で、認定時の年齢が原則として 60 歳以下の者
- (2) 農業に従事する者、又は農家世帯の構成員で農家生活や地域の活性化のために積極的に活動をしている者
- (3) 目指す女性農業者像の目標に対して積極的に取り組む意志のある者

### 目指す女性農業者像

- (1) 農業者として、地域の農業を支える担い手としての自覚と誇りを持つ。
- (2) 農業経営に主体的に参画し、豊かな暮らしの実現に努める。
- (3) 生活者の視点を活かし、消費者との連携を深めた農のある地域づくりや、女性たちの仕事づくりを目指す。
- (4) 地域の農業に関する様々な方針決定の場へ積極的に参画する。
- (5) 女性農業者ならではのネットワークづくりを目指す。

### 申請から認定までの流れ



### 認定後の支援（認定から 4 年間）

グループ活動や研修の場への参加、ネットワークづくりの支援を行います。また、横浜みどりアップ計画に基づく直売所・加工所の設置支援事業における補助の対象となっています。

### ～令和元年度の活動支援～

女性農業者が中心となって運営している他都市の事例（加工所や収穫体験施設）視察を支援し、加工に関する勉強会のほか、ネットワークづくりのための交流会を開催しました。

交流会では、各自がおすすめの一品を持ち寄り、よこはま・ゆめ・ファーマー同士の交流を深めることができました。



【よこはまゆめ交流会】



【他都市の加工所の視察研修会】



【加工品の座学研修会】

### お問合せ先

環境創造局農業振興課長

朝倉 友佳

Tel 045-671-2606